

時期	1年A B巡	単元	学科	教科名	整備機器取扱 I		
科目	整備機器取扱	教科書等 持参品	基礎自動車整備作業		発行日	2023.4.1	
			基礎自動車工学				
総時限	13時限		電卓			教科担当	三浦
必要時限	13時限						

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、自動車整備全般の実務経験がある教員により自動車に関する工具、測定具、整備機器等について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ① 自動車を整備する上での工具、測定具の構造、取り扱い、保守等を理解する。
- ② 自動車を整備する上での整備機器の構造、取り扱い、保守等を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ① 一般的な作業工具、設備機器の取り扱い方法及び保守について理解出来る。
- ② 切削、研削工具の取り扱い方法及び保守について理解出来る。
- ③ 自動車整備における計測作業の必要性、重要性が理解出来る。
- ④ 一般測定器の取り扱い方法及び保守について理解出来る。
- ⑤ 一般測定器の測定が正しく出来る。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

- 1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 - ① 一般工具、設備機器、測定器の取り扱い。
 - ② 一般工具、設備機器の名称。
 - ③ 測定器の読み。
 - ④ 工学計算問題。

準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。

